

わが数学科(第39回-2)

一宮商業高等学校の巻

1 学校紹介

本校は九十九里浜の南に位置し、「緑と海と太陽のまち」の一宮町に大正14年私立一宮実業学校として設立されました。昭和28年に千葉県立一宮商業高等学校となり、昭和45年に全国に先駆けて情報処理教育を推進し、昭和46年に情報処理科を設置しました。現在は、1年生でくくり募集をしており、商業・情報処理科の4クラス、第2学年から商業科3クラス、情報処理科1クラスの4クラスとなります。

商業高校なので、検定など資格取得に力を入れています。また、近隣の企業にお願いし、第2学年では全員がインターンシップを実施し、通常の学校生活では得ることのできない貴重な経験をします。

本校の進路状況は、進学と就職がほぼ半数です。さらに、進学については大学・短大と専門学校がほぼ同数となっています。

校訓は「自治・責任・創造」であり、産業社会に貢献し得る有為なる人間を育成することを教育目標にしています。その第一として、「あいさつで学校を活性化する」を掲げ、コミュニケーション能力向上に努めています。

部活動は2年連続インターハイに出場したソフトテニス部や昨年度ベスト16になった野球部、商業ならではの生徒商業研究発表大会や毎年全国大会に出場している電算部など盛んに活動しており、部活動への加入率も高くなっています。

2 教育課程

本校の数学のカリキュラムは下表のとおりです。商業科、情報処理科が設置されていますが、数学は同じ単位数です。第1学年では数学Iを3単位、第2学年では数学IIを3単位履修します。減単位のため内容を精査し実施していますが、授業時間の確保は大変苦しい状況です。また、数学Aを3単位選択群に開講し、看護や医療系の進学や就職に対応しています。こちらは3単位あるので演習時間も確保でき、より丁寧な指導を行うことができています。第3学年では2単位選択群に数学Bを開講し、また、3単位選択群に学校設定科目数学総合を開講し、情報系大学進学者や理系進学者に対応しています。この数学総合は数学IIで学習し終えなかった範囲を学習し、さらに数学IIIの内容をできる範囲で学習しています。

学年	1年	2年		3年	
学科	商業・情報処理	商業	情報処理	商業	情報処理
数学I	3				
数学II		3	3		
数学A		(3)			
数学B				(2)	
数学総合				(3)	

3 数学科紹介

本校の数学科は、3名で1年目が1人と3年目が2人です。教科の部屋はなく、それぞれが所属する学年室にいます。少々不便ではありますが、数学科の教材は資料室の棚やロッカーに保管されています。授業については基礎・基本の定着を第一に取り組んでいます。

篠崎 文彦（本校1年目・第2学年所属・教務部・剣道部）

玄関の前のソテツに筍のような立派な雄花が4個咲いています。松ぼっくり、ひまわりの種の螺旋の数がフィボナッチ数であることは、前任校の授業で確かめました。ソテツの螺旋は何本かなあ…そんなことを考えながら、教員生活41年目を迎えることができました。趣味：落語。特に古典落語を聞くこと。

鈴木 俊昭（本校3年目・第2学年主任・生徒指導部・卓球部）

転勤して3年。ようやく学校にも慣れ、少しずつ余裕が出てきました。部活動で生徒と一緒に汗を流すことが楽しみですが、だんだん体調を言い訳に打つこともなくなり、この数年は“口”だけが多くなっています。また、趣味の「ゴルフ」はもう何年も練習場には行かず本番のみになっており、その度に“次こそ練習していいスコア出すぞ”と思うものの、もう何年も練習場には行っていないなあ…。

渡司 暢哉（本校3年目・第1学年担任・生徒指導部・剣道部）

初任として一宮商業高校に赴任し、今年で3年目になりました。1年目は目が回る思いをしながら仕事をしていたら、あっという間に終わったという感じでした。今は3年目ということもあり、心に余裕ができてきたのか時間が長く感じるようになりました。そのおかげで暑い学年室で長い夏を過ごしています。



左より 渡司 ， 鈴木 ， 篠崎